

総経費 3,000 万円を掛けた巨大プロジェクトの集大成

「E-BOOK 白書 2007-2008」遂に発売!!

高額情報の購入価値が一目瞭然
もう、広告に騙されない。

E-BOOK 白書 Express

再配布可



〈再配布条件〉

- 無償での配布に限ります。
- 再配布をする場合は、本表紙を含めて一切の加工をせず、そのまま行って下さい。
- E-BOOK白書の品位及び発行趣旨（情報販売業界の健全化と適正取引推進）に反する配布は行わないで下さい。

速報!

はじめにお読み下さい。

記事サンプルダウンロードいただきまして誠にありがとうございます。
今回、サンプルPDFとして配布いたします情報商材は、現在情報商品の販売サイトで流通する商品の丁度「まんなか」のレベル感、つまり「標準的商品」といって差し支えないと思います。

「E-BOOK白書 2007-2008」では収録した251の情報商品を
AA、A、B、C、評価外 の5段階で評価しております。

総論といたしましては、B評価の上位商品以上から

「書店では買えない価値ある情報」
「高額を支払って手に入れる情報」

という本来の情報商材のコンセプトに合致する商品といえそうです。

このような「利益を生む情報」「購入者を満足させる情報」「価格以上の価値のある情報」
はどんどん世に広めていきたいと思うと同時に、

誇大広告や虚偽広告で商品を高額で売りさばく詐欺発行人を排除するべく
闘って参りたいと考えております。

私共は、「E-BOOK白書」シリーズの刊行を通して、
「高額情報を買う前に購入価値を知ることができる」

という市場環境を整備して参る所存です。

株式会社 トレンドライフ
代表取締役 高橋範夫

E-BOOK白書3部作

ネットビジネス編

<http://analyze.full-marke.com/af.do?ad=4808d440737>

ギャンブル編

<http://analyze.full-marke.com/af.do?ad=1a7a05f7739>

投資・資産運用編

<http://analyze.full-marke.com/af.do?ad=2da41d13738>

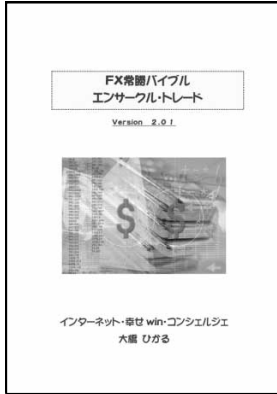
C

◆FX常勝バイブル◆

99%の勝率で驚愕の利益を稼ぐ秘訣を公開！
FX常勝バイブルで、貴方もお金のゆとりと最高の幸せをWin！

総合評価

エンサークル投資法によるFX投資のノウハウ。1回50銭の利益を積み上げている方法である。損切りは絶対しないのがポリシー。



発行元情報

- 著者名
- 販売業者
- 運営統括責任者
- 所在地
- 電話番号
- Eメール
- URL

大橋ひかる

販売停止中のため特定不能

レーダー分析

費用対効果

独自性

実用性

社会性

一過性

誇大性

主要ASP売上げランキング

- インフォカート……………一位
- インフォトップ……………一位
- インフォストア……………一位

コース

コース商材形態

サポート形態

商材価格

アフィリエイト報酬

A



69,800

不明

総 合 評 価 C

- 利益が出るか** (X)
上昇相場であれば利益が出るが、これは多くのテキストと同様であるが、売買のタイミングに触れられていないため机上の空論のような内容だ。
- ノウハウの実行に費やす時間は適正か** (△)
難しい理論やノウハウではないが、売買のタイミングを見極めるためには相応の知識が必要であるため、テキスト以外のところで結局時間を取られるだろう。
- 元は取れるか** (△)
上昇相場であれば利益は出るので、元が取れる可能性はある。
- 実現性があるか** (X)
売買のタイミングが語られていないのは致命的だ。
- 手順が分かりやすく示されているか** (○)
簡単なノウハウであり、誰でも理解できるだろう。
- 実施におけるハードルは低い** (X)
小額資金では非効率な方法であり、また知識もそれなりに必要になるため、実践できる投資家は限られる。
- そのノウハウは役に立つ** (△)
こういう方法もあるのか、という程度に役立つ。
- 利用者増加による影響を受けないか** (○)
特に受けないだろう。
- 法律や条例改正の影響を受けないか** (○)
受けることは考えにくい。
- 販売サイトに誇大表現が含まれていないか** (△)
極端に煽るような表現は使われていないが、誇大と思われる表現も使われている。
- 販売サイトに説明不足な点はないか** (△)
販売の性質上、説明しにくい点もあると思うが、もう少し丁寧に説明が欲しいところだ。
- 法律に抵触していないか** (○)
抵触するような内容ではない。
- 倫理的に問題はないか** (○)
倫理的な問題はない。
- そのノウハウに驚きはあるか** (X)
この内容に驚きはない。
- 希少性はあるか** (X)
発想に独自性があるものの、希少性は薄い。

費用対効果
1

実 用 性
1

一 過 性
6

誇 大 性
4

社 会 性
7

独 自 性
0

総 合 評 価

E-BOOKの評論**1. 証拠金率6%を勧める**

前半はFXに関する基礎知識であるが、そのなかで筆者は証拠金率6%を強く勧める。これはレバレッジで16倍強にあたる。ほかのテキストに比べるとかなり高め。だからこそ「万全なるリスクコントロールが必要」

と強調する。そのため売買はユーロ・米ドル以外は全て買いから入ることを最低限の条件としている。スワップの使えない取引はしないのが基本という。

2. リスク回避の方法とトレードの目標

ある意味、ここが、このテキストの最大のポイント。ロスカットをしないのと同時にリスクを引き下げる方法である。儲ける秘訣は「売らないこと」であり、そのためにマージンコールに引っかからないように預託金を積んでおくことという。どんな秘策かと思えば常識的な話で拍子抜けの感である。ただ、預託金を多め

に積んでおくことで、レバレッジを上げ、資金効率を高めることは事実である。

こうしておいて、1日あたり40銭から50銭の値幅を狙う。1日50銭動くのは日常茶飯事であるからだ。10万ドルなら1日5万円を狙うという訳である。

3. エンサークルでのトレード方法

1回のトレードで40銭～50銭を目安にするが、特徴はマージンコールにかからない資金の範囲内で一度に数箇所「包囲網＝エンサークル」を張る売買である点。買える資金が30万ドルで、1ドル＝115円の場合、A：114.9円、B：114.6円、C：114.3ドル、D：114円、E：113.5円、F：113円にそれぞれ5万ドルの買い注文を予約する。と同時に、それぞれ50銭上に売り注文も入れる（売買のポイントは資金の状況などによって変化できる）。ただし、含み損を抱えてもロスカットは絶対しない。こうした売買には自己資金が相当金額必要だが、筆者は念頭に3000万円程度を置いているよう

だ。そして、半分を使って運用することが原則としている。高いレバレッジでも損切りしない仕組みがここにある。つまり、このエンサークル法は小金では運用できないということだ。

また、気になるのが売買する相場の位置。テキストには、全く売買のタイミングのことが触れられていない。現在のような円安基調のときは、持ちこたえれば利益を出せるだろうが、何かの拍子に歴史的な円高になったときは、総やられという可能性もある。上昇相場には有効だが、長期の下落相場では危険な売買方法だ。

エンサークル法でドル円に投資。投資のタイミングが書かれていないため、日足を使い、上昇、下落、そして揉み合いの3パターンを選択、その中ごろに各6箇所（30銭間隔の違い）配置し、その資金が回収できるかどうかをチェックした。スプレッドは4、1つの利食いメドは50銭とした。買いの基準はその日の寄り値とした。結果は1週以内で、約定の○は約定、×は未約定、決済の○は50銭達成、×は未達である。

回数	売買	エントリー	エントリー値	約定	決済値	決済
1	上昇	2006.12.15	117.82	○	118.3	○
1	上昇	2006.12.15	117.52	×	118.0	×
1	上昇	2006.12.15	117.22	×	117.7	×
1	上昇	2006.12.15	116.92	×	117.4	×
1	上昇	2006.12.15	116.62	×	117.1	×
1	上昇	2006.12.15	116.32	×	116.8	×
2	下落	2007.3.1	118.54	○	119.0	×
2	下落	2007.3.1	118.24	○	118.7	×
2	下落	2007.3.1	117.94	○	118.4	○
2	下落	2007.3.1	117.64	○	118.1	○
2	下落	2007.3.2	117.34	○	117.8	○
2	下落	2007.3.2	117.04	○	117.5	○
3	揉み合い	2006.11.10	117.9	○	118.4	×
3	揉み合い	2006.11.10	117.6	○	118.1	×
3	揉み合い	2006.11.22	117.3	○	117.8	×
3	揉み合い	2006.11.22	117	○	117.5	×
3	揉み合い	2006.11.22	116.7	○	117.2	×
3	揉み合い	2006.11.22	116.4	○	116.9	×

この方法の最大の欠点は買いのタイミングによってはエンサークルができないこと。とくに上昇相場では未完成のままレートが上に行ってしまう。また揉み合い相場でも難しい。検証では、買い始めた後、ドルが急落したためにサークルはできたが、下落相場で買う恐怖感を味わうことになる。一方、決済は1週間では不可能。そのまま保有していれば全て利益を上げられたが、それは結果論。ドル安局面なら深刻な損を抱えることになりかねない。この投資方法は机上の空論に近いものだ。